

[I]

(1) (There is no health care system in the world) that has enough funds to offer the best treatment to all patients under every circumstance. This is true even in countries that spend a comparatively large amount of money on medical care.

(2) This question must be asked by all health care systems, whether they are privately-run or publicly-funded.

【解説】 [I]

この英作文の難しさは、やさしい別の表現への言い換えが出来ない表現がいくつかあるところであろう。従って、表現や言い回しを知っているか否かで大きな差がついたと思われる。

(1) 「～するのに十分な」は“...enough to V” が適切。

「資金」は fund, money, または well-funded も使える。従って、“a health care system well-funded enough to provide...” 又は “a health care system with enough funds[money] to provide...”などと表すのも可。

「比較的大きな額を使っている」はそのまま“spend a comparatively[relatively] large amount of money”で十分。

(2) 「民営」は形容詞で“privately-run”「公的資金による」は“publicly-funded”を使うのが適切であろう。

[Ⅱ]

(A) case (B) effect (C) point (D) cause (E) figure

【解説】 [Ⅱ]

(A) (1) as is often the case (よくあることだが)

(2) a case in point (好例)

(3) 症例

(B) (1) to the effect that ~ (～という趣旨の)

(2) 影響

(3) take effect (効果が出る)

(C) (1) point out that ~ (～を指摘する)

(2) to the point where ~ (～な程度まで)

(3) beside the point (要点をはずれている・重要ではない)

(D) (1) 主義、目的、大義

(2) 引き起こす

(3) 原因

(E) (1) figure out ~ (～を考え出す)

(2) 数字のけた = digit

(3) 図

[Ⅲ]

- 1 ① 1) 筆者の雑誌購読者からの意見内容 (15 字)
2) 図書館員の集会での講演のテーマ (15 字)
② コンピューターの出現により本が消滅するのではない
かという不安 (30 字)
- 2 実際、インターネットに真っ先に飛びついた者の中には、
世界中の古書店業界の人々も含まれていたのである。
- 3 図書館で毎週 2 冊の恋愛小説を借りるような年配の女性
は、目が疲れ、高価なだけで魅力のない面倒なスクリーン上
の恋愛小説に接してみたいとは思わないだろう。
- 4 司書たちの内には、もちろん全員ではないが、新たなコン
ピューターや情報技術を熱心に取り入れ過ぎた結果、そうい
った新たなコンピューターや情報技術は本に取って代わるこ
とができるし、将来は実際に取って代わってしまうだろう、
と信じるに至った者たちもいる。
- 5 (ア) 3 (イ) 2 (ウ) 2 (エ) 2 (オ) 1 (カ) 3

【解説】[Ⅲ]

- 1
- ① 1) 1 つ目は、1 段落で述べられている「自分の雑誌の
subscriber (定期購読者)」から寄せられた意見。
2) 2 つ目は、第 2 段落の、筆者が依頼された図書館員の
集会での講演のテーマであることがわかる。
- ② 前後関係から考えて、confusion= fear であり、その内容
は、第 1 段落最終文(Please remain...)と第 2 段落第 2 文、
特に“The rise of the computer --- book”で判断できる。
- 2 構造は一種の倒置形となっており、among the first ~
wholeheartedly が M (修飾語・前置詞句)、were が V(動
詞)、members 以下が主部となる。従って、冒頭は「実際、
インターネットを心から受け入れた最初の人々の中には」
「実際、インターネットに真っ先に飛びついた人々の中
には」などと訳すとよいだろう。
- 3 構造的にも標準的で内容理解はしやすいが、“access those
on ~ charmless”が訳しづらいかもしれない。
- 4 such と that の相関関係さえ見逃さなければ訳出は難しく
ない。
- 5 (ア) references to ~ (～への言及)
(イ) for ~ (～を支持している)
(ウ) on a global basis (世界的な規模で)
(エ) delight in ~ (～を楽しむ)
(オ) substitute for ~ (～の代用)
(カ) replace A with B (A を B に取り替える)

[IV]

1 (a) A (b) A (c) B (d) B

2 (C) (h) (D) (g)

3 (あ) D (い) G (う) A (え) B (お) C

(か) F (き) E

【解説】 [IV]

1 general law は一般法則なので、物事全般に当てはまる事象を選び、particular fact は特定の事実なので、個別の出来事を選べばよい。

2 (C) 直後に、「真の科学的説明をも排除する」との内容が来るので、strict (厳密な、厳しい) が正しい。

(D) 直後に、「排除すべきことも許容する」との内容が来るので、liberal (厳密でない、寛容な) が正しい。

3 ほぼ全ての空所部分は、直前の具体説明になっているので、基本的には直前の内容で判断できる。直後の内容や語句と関連している場合もあるので注意が必要である。

(あ) 直前で、「ヘンペルによると、scientific explanation は一連の前提(premise)があり、それに結論(conclusion)が続くと書いてあるので、キーワードなどを手がかりに考えると、**D**が正解だとわかる。**D**の最終文にある the problem は直後の第4段落第1文の Hempel's answer to the problem...と関連する。

(い) 内容でも判断できるが、空所(い)の次の第6段落(Schematically,...)で、“the death of my plant”が出てくるので、**G**が入ることがわかる。

(う) 空所(う)の直後、So 以下には、「科学的説明の構造は、説明対象が、全体だろうが個別だろうが本質的には同じ」と述べられているので、内容的に**A**が正しい。

(え) 空所(え)の直前、“For showing –“の文の主旨は、「一つの現象が一般法則の結果であるとすることは、神秘性(mystery)を取り除くこと」なので、**B**が正しい。特に**B**の最終文の“there was no longer any mystery”でも判断できる。

(お) 空所(お)の直前(トピックセンテンス)から判断すると、ヘンペルのモデルに正確には適合しない例が来るはずなので、**C**が正しい。

(か) 空所(か)直前の文の具体例を述べているので、**F**が正しい。**F**の最終文で確実にわかるはず。

(き) 空所(き)の直前の文の具体例を述べているので、**E**であることがわかる。これも**E**の最終文で確実に判断できる。

[V]

My hero is Martin Luther King Jr., and I admire him most. First, I admire his bravery. He never shrank in the face of opposition and threats from whites and continued his struggle. Without his courage, our world would be different now. Second, I respect his integrity. He couldn't ignore the plight of blacks in America. He was such a man of integrity that he decided to commit himself to working for them even if it meant sacrificing his own life. I wish today's politicians were like him. (88 語)

【解説】[V]

トピックは比較的書きやすいが、論理的構成をしっかりとさせることと、文法・表現的ミスをすることなく書き上げることが重要である。

解答例を例にとると、1) 第1センテンスで尊敬する人物を挙げ（トピックセンテンス）、2) それ以降の本論で、理由を2つ挙げ(First, Second で列挙)、3) 最終文(結論)では、「今の政治家も見習ってほしい」という内容で終えている。もちろん、理由は1つでもかまわないが、数センテンスを使って詳細を述べる必要がある。